
田中貴金属工業、バラード・パワー・システムズより 燃料電池触媒の最優良サプライヤー賞を5回連続受賞

～ バックアップ電源向け電極触媒などの事業に対する開発支援を高く評価 ～

TANAKA ホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：岡本英彌）は、燃料電池用触媒で世界トップシェアを誇る、田中貴金属グループの田中貴金属工業株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：岡本英彌）が、燃料電池で世界最大手、カナダのバラード・パワー・システムズ（本社：ブリティッシュ・コロンビア州、社長：ジョン・シェリダン、以下：バラード社）から「2011年最優良サプライヤー賞」を受賞したことを発表します。今回の受賞により、田中貴金属工業は同賞を5回連続で受賞したことになり、世界で約300社あるバラード社のサプライヤーの中で唯一、2回以上の受賞実績を誇っています。

今回の受賞は、燃料電池用触媒の供給においてバラード社の求める「開発力」や「品質」「納期」「営業対応」の4項目で満点の評価を受け、バックアップ電源をはじめとした燃料電池の本格事業化に向けて、多大な貢献をもたらしたことが高く評価されたものです。受賞理由となった製品は、バックアップ電源や家庭用燃料電池、移動体用電源（燃料電池バスやフォークリフトなど）に使用される固体高分子形燃料電池（PEFC）の電極触媒です。小型軽量で高出力を発揮でき、水素と酸素の化学反応を利用した地球に優しい、新しいエネルギーの利用技術として期待されています。

バラード社は2011年上半期から、バックアップ電源やフォークリフト向けの燃料電池に事業を専念しております。こうした用途では小型で高出力の性能と、高温多湿な地域や寒冷地など使用環境に関わらず高い耐久性を実現することが重要です。このため、田中貴金属工業では、永年培ってきた貴金属触媒技術ならびに電気化学技術を結集し、PEFCのカソード（陰極）用に高活性な白金触媒を、アノード（陽極）用に耐一酸化炭素（CO）被毒特性に優れた触媒を開発しています。今後も燃料電池の市場動向をいち早く見極め、顧客のニーズに対応するとともに、コスト削減と資源の有効利用のため、希少な貴金属である白金の使用量削減とリサイクルの研究開発を強化し、今後の燃料電池の普及に向けた開発に取り組んでまいります。

【バラード社の評価コメント】

評価項目である「開発力」「品質」「納期」「営業対応」の4項目全てで、前回に引き続きパーフェクトを達成。燃料電池業界としてもバラード社としても、業界の技術革新を模索する中、パートナーとして触媒開発において主導権を発揮し、多大な貢献をもたらした。

【バラード社「最優良サプライヤー賞」とは】

バラード社が毎年、約300社あるサプライヤーを対象に、「開発力」「品質」「納期」「営業対応」の4項目で客観評価し、100点満点に近いサプライヤーに対して表彰するもの。今回は計2社が受賞した。なお、85点以上のサプライヤーに送られる「優良サプライヤー賞」は、計10社が受賞した。

■TANAKA ホールディングス株式会社（田中貴金属グループを統括する持株会社）

本社：東京都千代田区丸の内 2-7-3 東京ビルディング 22F

代表：代表取締役社長 岡本 英彌

創業：1885 年 設立：1918 年 資本金：5 億円

グループ連結従業員数：3,456 名（2010 年度）

グループ連結売上高：8,910 億円（2010 年度）

グループの主な事業内容：貴金属地金（白金、金、銀 ほか）及び各種工業用貴金属製品の製造・販売、輸出入及び貴金属の回収・精製

HP アドレス：<http://www.tanaka.co.jp>

■田中貴金属工業株式会社

本社：東京都千代田区丸の内 2-7-3 東京ビルディング 22F

代表：代表取締役社長 岡本 英彌

創業：1885 年 設立：1918 年 資本金：5 億円

従業員数：1,532 名（2010 年度） 売上高：8,654 億円（2010 年度）

事業内容：貴金属地金（白金、金、銀ほか）及び各種工業用貴金属製品の製造・販売、輸出入及び貴金属の回収・精製

HP アドレス：<http://pro.tanaka.co.jp>

<田中貴金属グループについて>

田中貴金属グループは 1885 年（明治 18 年）の創業以来、貴金属を中心とした事業領域で幅広い活動を展開してきました。2010 年 4 月 1 日に TANAKA ホールディングス株式会社を持株会社（グループの親会社）とする形でグループ再編が完了しました。ガバナンス体制を強化するとともにスピーディな経営と機動的な業務執行を効率的に行うことにより、お客様へのより一層のサービス向上を目指します。そして、貴金属に携わる専門家集団として、グループ各社が連携・協力して多様な製品とサービスを提供しております。

国内ではトップクラスの貴金属取扱量を誇る田中貴金属グループでは、工業用貴金属材料の開発から安定供給、装飾品や貴金属を活用した貯蓄商品の提供を長年に渡り行ってきました。今後も貴金属のプロとしてグループ全体で、ゆとりある豊かな暮らしに貢献し続けます。

田中貴金属グループの中核 8 社は以下の通りです。

- ・ TANAKA ホールディングス株式会社（純粋持株会社）
- ・ 田中貴金属工業株式会社
- ・ 田中貴金属インターナショナル株式会社
- ・ 田中貴金属販売株式会社
- ・ 日本エレクトロプレイング・エンジニアーズ株式会社
- ・ 田中電子工業株式会社
- ・ 田中貴金属ビジネスサービス株式会社
- ・ 田中貴金属ジュエリー株式会社

■バラード・パワー・システムズ (Ballard Power Systems Inc.)

本社：9000 Glenlyon Parkway, Burnaby, British Columbia, Canada V5J 5J8

代表者：代表取締役社長 ジョン・シェリダン (John Sheridan / President & CEO)

創業・設立：1979 年

従業員数：約 440 名

事業内容：PEFC（固体高分子形燃料電池）の開発、製造、販売

資本金：7,500 万ドル

売上高：7,600 万ドル（2011 年度）

HP アドレス：<http://www.ballard.com>